

スライドで巡る 「思い出のマーニー」

今夏映画化されたジブリ最新作「思い出のマーニー」の原作の舞台は
英国ノーフォーク地方の小さな漁村です。
この地に今も残る、物語に登場する風車や入江などをスライドで巡ります。

「思い出のマーニー」あらすじ

主人公アンナは養い親のもとをはなれ、海辺の村の老夫婦の家にあずけられることに。そこで出会ったのは、しめっ地屋敷の金色の髪の少女マーニー。二人は毎日ひみつの遊びを楽しみますが、村人はだれもマーニーのことを知らないのです…。ふしぎなめぐり合わせを体験した思春期の少女の物語。



『思い出のマーニー』上・下 ジョン・G・ロビンソン著、岩波書店より

日時 平成**26**年**9**月**7**日(日)
午後1時半～3時半(開場 午後1時)

場所 中央図書館3F視聴覚室

対象 中学生以上

定員 50名(先着順)

申込み 平成**26**年**7**月**21**日(月)午前10時から

問合せ 中央図書館 **042-345-1246**

ジョン・G・ロビンソン 1910～1988

イギリスの児童文学作家。『思い出のマーニー』
『くまのテディ・ロビンソン』が代表作。

講師 ^{いけだ}池田 ^{まさよし}正孝さん

中央大学名誉教授 前東京子ども図書館評議員
今から30年ほど前からヨーロッパの児童文学作品にゆかりの土地を訪ね、物語の舞台や作者の生まれ故郷等をスライド写真に記録し、帰国後に各地の図書館や家庭文庫の集会で児童文学講演会を開催しています。

主催 小平市教育委員会・小平市子ども文庫連絡協議会